

「稲わら」の利用実態調査の結果等について（第2報）

平成23年7月23日  
北海道保健福祉部  
農政部

1 概要

道が実施した実態調査において、宮城県産「稲わら」等を利用する畜産農家が確認され、当該稲わらを給与し、出荷された肉牛（15頭のうち4頭）が浜中町内の食肉販売業者（（有）コープはまなか）に販売されていたことから、販売状況調査及び当該牛肉の放射性物質の検査を実施し、その結果が判明したのでお知らせします。

※ 今回、業者名の公表に当たり、当該業者の承諾を得ています。

2 調査結果

(1) 販売品目（立入調査時に確認できたもの）

浜中産交雑種牛肩ロース、浜中産交雑種牛角切、浜中産交雑種牛バラ肉、浜中産交雑種牛ヒレステーキ肉、浜中産交雑種牛サーロインステーキ、浜中産交雑種牛カルビ、浜中産交雑種牛サガリ

(2) 販売状況

（単位 kg）

No.	個体識別番号	入荷	入荷量	販売期間	販売形態	在庫量
1	0290508347	5/20、24	301.4	5/21~7/22	トレー ラップ包装	144.18
2	0410506154	6/3、7	289.9			185.46
3	0514105123	6/24、28	230.1			206.47
4	0290508361	7/15、19	240.7	全量保管		

※ 販売状況調査の結果、販売されたNo.1~No.3の牛肉については、その加工・販売に関する記録がなかったため、実際の販売量・廃棄量等の詳細は不明。

3 検査結果

No.	個体識別番号	放射性セシウム（ベクレル/kg）	
1	0290508347	不検出	暫定規制値 500ベクレル/kg以下
2	0410506154	不検出	
3	0514105123	16.2	
4	0290508361	9.1	

4 今後の対応

- (1) 浜中町内の食肉販売店で5月21日から7月22日に当該食肉を購入した方について、申し出により健康相談を実施します。
- (2) なお、当該食肉の放射性物質濃度は暫定規制値を下回っており、既に消費された場合であっても健康への影響はありません。
- (3) 残り11頭については東京都及び青森県に流通状況調査を依頼しており、判明次第連絡がある予定です。

【相談窓口】（7月23日、24日及び平日の8時45分から17時30分）  
保健福祉部健康安全局地域保健・感染症G又は食品安全G  
（電話：011-204-5262）  
釧路総合振興局保健環境部保健福祉室（釧路保健所）  
保健福祉企画課又は生活衛生課（電話：0154-22-1233）